

Taka Gikai



多可町議会だより

2025年（令和7年）2月1日 第77号



寒さに負けず伝統行事のとんどやき
—なか・やちよの森公園—

12月定例会

- ・住民の声が届く 5
- ・ここが聞きたい 13人が一般質問 6

新中学校開校へ準備本格化

確かな教育環境の整備に向けて

令和6年12月3日から20日までを会期に第130回多可町議会定例会を開催しました。
各会計補正予算案や北播磨広域定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の締結などを審議し、
全ての18案件を可決しました。

多可中学校開校へ向け準備着々

バスシエルト等

実施設計業務委託料

2100万円

統合中学校横のバス
ロータリーに屋根付き
待合所を設置する設計
委託料です。

Q 上屋根はいくつ作
るのですか。

A 4つです。



雨に濡れなくて
暑くないバス停が
いいです。



加美中学校
谷口瑠香さん



加美中学校
森安友莉愛さん



加美中学校
寺尾笑舞さん

GIGAスクール推進

中学生タブレット

2437万円

中学生のタブレット
の更新時期が来るので
新たに購入します。

Q 何台更新するので
すか。

A 450台です。

Q 小学生のタブレッ
ト更新はいつですか。

A 7年度です。



画面が割れていたり
してログインしにくい
子もいたので、ぜひ新
しくしてほしいです。

中町中学校
高田 ゲイルさん

Q 現在使用している
タブレットはどうする
のですか。
A 故障時の予備機と
してや学童保育で活用
します。
役場職員や住民向け
のさまざまな教室での
活用も検討していきま
す。

DX推進

システム構築

改修委託料

2500万円

役場で管理するシス
テムサーバーの一部を
更新するための改修委
託料です。

Q 一社見積もりで高
くなっていますか。

A 基幹系データは長
年(株)TKCに業務
を任せているので他業
者からの見積もりは無
理です。

交渉し、最小の経費
で進めていきます。

指定管理施設改修で快適に

ラベンダーパーク多可

改修工事費

500万円

雨漏りが発生してい
る屋根が扇状に湾曲し
た特殊な屋根で、加工
が必要になり増額しま
す。

Q どのように改修し
ますか。

A 屋根にそのままか
ぶせるカバー工法で改
修します。

エーデルささゆり別館

改修設計委託料

850万円

Q 湾曲した特殊な屋
根でなくてもよいので
はありませんか。

A ラベンダー園が見
えるように、今の形で
改修します。

赤字補填は正しいのか

指定管理施設支援金

500万円

指定管理施設である
エーデルささゆりは、
電気・ガス料金や食材
仕入料、人件費などの
高騰の影響で経営が悪
化しているために支援
金を交付します。

Q 昨年も500万円
を補填しています。赤
字解消のための支援で
すが、今後の対策は。

A 新たな指定管理者
を早期に募集します。
また、ホームページ
から直接予約ができる
システムを構築します。

指定管理施設のあ
り方を見直す時。
予算決算特別委員
清水 俊博



予算は適正か

障害福祉サービス等

給付事業

8400万円

障害福祉サービス等
給付事業が利用者の増
加のため増額します。
Q なぜ当初予算から
1億円近くも増えるの
ですか。

A 町外にも事業所が
増え、利用する人が増
えてきたことも考えら
れます。

Q 予算時の見込みが
甘かったのではないで
すか。

A 単価改定が確定し
ていなかったことや、
当初の見込みが甘かっ
たことは否定できませ
ん。



予算査定を厳しく
見直す時。
予算決算特別委員
長 吉田 政義



防災対策は万全に

防災行政無線

山寄上屋外拡声子局

修繕費

218万円

モーターサイレンの
モーターが動作しない
ために交換します。

Q モーターが動かな
くなった原因は。

A 平成29年から運用
を開始しています。
交換する中で原因を
把握します。

住民の声が届く

「議員と気軽に語る会」政策提言



長谷川英明さん

0歳から2歳児の保育料を無償に。



赤松亜希子さん

若い人の意見もたくさん聞いてほしいです。



間嶋晋司さん

もっと企業誘致に取り組んでほしい。

政策提言

- 1. コミュニティの維持と共生社会の充実**
地域活動への参加促進や高齢者の社会参加支援など交流促進。
- 2. 農業支援と産業振興による地域活性化**
農地の集約化と大規模経営の推進や企業誘致と中小企業支援による地域産業の活性化。
- 3. 特産品・伝統文化の普及強化**
特産品の発掘・ブランド化や販路開拓、伝統文化の保存・活用、地域の魅力発信。
- 4. 空き家対策と柔軟な住宅政策で定住促進**
空き家調査と活用計画の策定、町営住宅の入居条件を緩和し、若者・子育て世帯向けの供給を拡充。
- 5. 体育施設の利用環境を向上**
体育施設の休憩スペースの充実やトイレ・更衣室の改修、予約システムの改善。
- 6. 子育て支援で「ダントツ多可町」を実現**
少子化対策と女性の活躍推進のため多様な子育て支援に加え就労支援も強化。



関念一裕さん

農業の後継者がいないので心配。



藤田多喜男さん

若者が町営住宅に入れないで困っています。



山口嘉江さん

田舎を楽しむ若い家族にもっと来てほしいですね。

議員と気軽に語る会では、延べ167人から多くのご意見をいただきました。

議会は、多可町と集落の将来を真剣に議論し、今後の課題を要約して政策提言しました。この提言を実のあるものにするため努力していきます。

また、今後はもっと細やかな枠組みで意見交換ができればと計画を進めています。

どんな「テーマ」が良いかなど、ご意見があれば議会事務局まで一報ください。



人材確保で若年層に重点配分

職員給与改定

3577万円

人事院勧告に伴い、若年層に重点を置きつつ、職員給与を改定します。

Q 若年層はどれくらい上がるのですか。

A 高卒初任給は2万1400円増の18万8000円に、大卒は2万3800円増の22万円になります。いずれも約12%の改定率です。



多可町のために頑張ります。
R6 新入職員

北播磨から未来を拓く

北播磨広域定住自立圏形成協定の変更

加西市と加東市を中心市、多可町を隣接町として、7年度から11年度までの期間、地域全体の連携と発展を目指すものです。

Q 何が変わるのですか。

A 子育て支援のさらなる充実や、移住定住の取り組みの促進です。



Q これまでの具体的な成果は。

A 加西市との間で4500人が参加する健康ポイント事業があります。また、北はりま成年後見支援センターが1月に加西市に設立されます。

医師確保などの医療分野の強化が必要。
総務まちづくり副委員長 門脇 教蔵



第129回臨時会

令和6年10月15日

補正予算

衆議院議員総選挙

1554万円

町長が専決処分したものの認定です。

兵庫県知事選挙

1221万円

2議案とも可決。

議会の視点

観光需要は緩やかに持ち直しつつあるものの、人件費上昇と物価高騰の影響で、町の経済回復は依然として厳しい状況が続いています。

指定管理施設でも事業者による経営改善の取り組みが続けられてきましたが、収益の改善には結びついていない状況です。

こうした中、議会からの提言を受け、6年8月に新たな指定管理者の公募・プロポーザルを実施しましたが、事業者の選定には至りませんでした。

今後、再度の公募を通じて、町を発展させる適切な事業者の選定を目指します。

選定には、長期的な視点での経営安定性を重視します。



Q. 困難女性を支援せよ

A. 支援する環境を整える



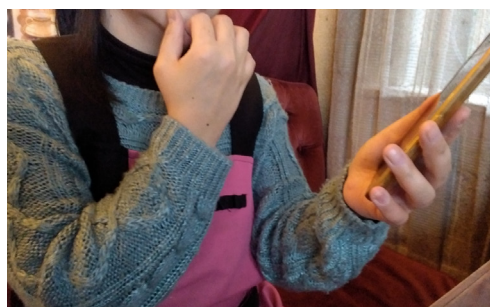
おおやまよしろう
大山由郎 議員

Q 女性支援の担い手である女性相談支援員、また支援調整会議の設置は考えていますか。

町長 女性相談支援員、町独自の支援調整会の

Q 令和6年4月に施行された「女性支援法」のポイントをどう捉えていますか。

町長 この法律のポイントとは、困難な状況にある女性の多角的な支援体制を整えることを目的としています。また、民間団体との協働できめ細かい支援をします。



1人で悩まないで

設置は予定していません。今後、地域社会を含め社会全体の推移を見ながら検討します。

Q 女性支援法で実際の支援は変わりますか。また今後の課題は。

町長 各機関の連携で必要なケアがスムーズに受けられ、支援を求めやすくなる環境を整えられます。そして民間団体との連携強化、支援に携わる職員の専門性の向上が課題です。

Q. 都市計画マスタープランでのまちづくりは

A. まちづくり、人づくりを進める



かどわききょうぞう
門脇教蔵 議員



Q 都市計画マスタープランでのまちづくりに求められることはどのようなことですか。

また、本町で人口減少は喫緊の問題です。2、3年の間にしっかりと方向性を示さなければならぬと思います。

今後、全庁的な連携の下、危機意識を共有し「人口減少対策本部」を設置し、真剣に取り組むべきではないですか。

町長 都市計画マスタープランは、道路や施

設のプランです。それを実現することが大きな目的です。マスタープランと併せて、まちづくりというのは人づくりでもあります。このマスタープランで町をつくり、施設を育てていくことが大切だと思います。

今後、生涯学習まちづくりプラザ「あすみ」がオープンします。まちづくりには、しっかりと力を入れていきたいと思っています。



ここが聞きたい!!

議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに町長と教育長に方針を問います。

質問議員	質問趣旨	掲載ページ
大山由郎	困難女性を支援せよ	7
門脇教蔵	都市計画マスタープランでのまちづくりは	
橋尾哲夫	50%のプレミアム付商品券を発行せよ 孤立可能性集落の対策は（未掲載） 忠臣蔵サミットに参加すべし（未掲載）	8
藤本一昭	300台の見守りカメラ整備を チャットGPTなどAIの活用を（未掲載） 「投票支援カード」を導入せよ（未掲載）	
廣畑幸子	目の健康への対策その後は	9
笹倉政芳	R427からR175への道路整備を 今後の行政運営を問う（未掲載）	
内橋志郎	7年度当初予算編成は 解体費用に補助を（未掲載） 町入口に防犯カメラ設置を（未掲載）	10
清水俊博	孤独・孤立・無縁化へ対策を 「伝統文化・芸能」の担い手確保を（未掲載） 「放置空き地」を適正に管理せよ（未掲載）	
門脇保文	子宝制度条例の制定を 「タクシー券」の地域格差見直しを（未掲載） 地域通貨を導入せよ（未掲載）	11
市位裕文	町営住宅の今後は	
藤原清勝	各種補助金の効果は出ているか	12
吉田政義	持続可能で活力ある町に	
足立吉継	目指すべき住民サービスは	13



Q. 目の健康への対策その後は
A. 情報発信して視力低下を防ぐ



ひろはたさち こ
廣畑幸子 議員

Q 全国でも、子どもたちの視力低下が言われ続けています。日常生活でデジタル機器の使用頻度が増えていく中、子どもたちの現状はどうですか。2年前にも聞きましたが、目の健康への対策はその後どうしていますか。遠くを見るなどの指導もしていますか。

教育長 小・中学生の視力低下は国と同様の傾向です。保健だよりで視力維持の啓発をしています。

授業中のタブレット使用時には、良い姿勢で画面から目を30cm以上離し、30分に1回は遠くをまた外遊びの時に山を見るなどの指導をしています。

学校教育課長 視力検査後気になる子どもの家庭には、眼科受診をお願いしています。受診率がなかなか100%に届かないのが現状です。

視力低下を防ぐためにも、受診を呼びかけていきます。



目を休めながら使いましょう



Q. 50%のプレミアム付商品券を発行せよ
A. 町制20周年記念事業で検討



はし お て つ お
橋尾哲夫 議員

Q 来年は合併20周年を迎えます。多くの記念行事が開催されますが、特に、プレミアム付商品券を発行し、プレミアム率を通常の30%から50%に増やし、住民に感謝し還元すべきです。5年度は、1セット1万円、1世帯当たり5セットを上限、応募世帯3721世帯、プレミアム率30%、総事業費6400万円、これは国の地方創生臨時交付金100%で町負担はゼロです。

町長 プレミアム付商品券は、令和2年から新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済活動の停滞を防ぐために発行しています。地方創生臨時交付金を活用して、プレミアム率30%で5回発行し、住民からも好評です。

プレミアム率を50%にした場合、3500万円の予算が必要ですが、交付金や町の財政を考慮しながら、来年度に向けて町制20周年記念事業を検討していきます。



小野市のプレミアム商品券

Q. R427からR175への道路整備を
A. 県や西脇市と連携して取り組む



ささくらまさよし
笹倉政芳 議員

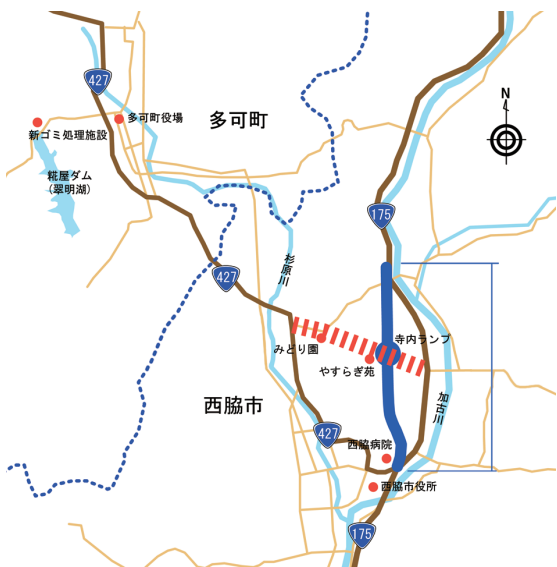


Q 国道427号から国道175号に通ずるトンネル建設を含む道路整備が必要です。具体的には、ごみ処理施設「みどり園」付近から広域斎場「やすらぎ苑」付近までトンネルを抜き、国道175号西脇北バイパス寺内ランプへ接続する提案です。

町長 西脇北バイパスは、令和8年春に全線開通します。この道路効果を最大限生かすために、多可町へと結ぶアクセス道路を強化することが重要です。

トンネルも含めて、寺内ランプへの重要なアクセスになる定住自立圏構想の次期ビジョンに加えていただける努力を続けます。

この事業効果は大変大きいので、今後も県や西脇市と連携し取り組んでいきます。



実現を目指そう

Q. 300台の見守りカメラ整備を
A. 地域の安全のために研究する



ふじもとかずあき
藤本一昭 議員



Q 近年、闇バイトなどの凶悪事件が多数発生しています。多可町には、防犯カメラの整備で、犯罪発生を抑止が必要です。カメラの存在で、町内の安全性が向上します。

またカメラの映像記録は、犯罪発生時の早期対応にも大きな力を発揮します。さらに子どもや高齢者の見守りに役立ち、地域の安全安心対策のために見守りカメラ300台の整備を求めます。

町長 県の補助や支援を受けて集落や地域団体が設置しています。町は、見守り活動や助け合い活動を進めてきました。現在、道路や公園などのオープンスペースへのカメラの設置はしていません。しかし、犯罪抑止と事件・事案が発生した場合に早期の解決ができて、安全・安心につながる施策として、防犯カメラの設置を含めて、今後研究していきます。



加古川市の見守りカメラ



Q. 子宝制度条例の制定を A. 現状の施策で進める



かどわきやすふみ
門脇保文 議員

Q 5年度の出生数は41人です。今年度でも現在30人に達していません。
統廃合で新中学校建設が進んでいます。12年後の入学生は41人で、3クラスの人数の確保ができない状況です。私は「緊急事態宣言」を宣告します。
持続可能なまちづくりのためには、統計的にも3人以上の子宝が必要です。3人以上の子宝なくして人口の増



子どもは町のたからです

加は見込めません。第3子以上の子宝の出生が必要不可欠であるため「子宝制度条例」の制定を提案します。
町長 子宝制度条例で、6点の提案をいただいています。
提案の第3子出生への100万円祝金ですが、第3子に特化するようなものではなく、出会い、結婚、妊娠、出産、子育てのそれぞれの節目を捉えた支援策を考えていきます。

Q. 町営住宅の今後は A. 適切な管理規模に集約する



いち い ひろふみ
市位裕文 議員



きれいになった中村町団地

Q 多可町には町営住宅がたくさんありますが、空き住宅がたくさん目立ってきています。人口減少が進む中、維持管理費用がかさみ、このまま維持管理する必要があるのか疑問に思います。入居見込みのない部屋がたくさん必要ですか。この際、統廃合など思い切った政策が必要です。今後は目的外利用の促進、若者の世帯に絞った子育て優先住宅や近年増加している外国人従業員の社宅利用の推進な

ど、いろいろな考え方で利用を進めるべきではありませんか。
町長 現在管理戸数363戸で入居数が239戸です。空き戸数124戸です。用途廃止予定の空き家が36戸含まれています。多可町公営住宅等長寿命計画に基づき集約する方向です。
定住推進課長 外国人従業員などで入居要件を満たした人は入居しています。住環境の充実に努めていきます。



Q. 7年度当初予算編成は A. 総合計画の基本計画に沿う



うちはし し ろう
内橋志郎 議員

Q 事業の選択と集中の方針ですが、どのような位置づけですか。
町長 総合計画の基本計画に沿って事業を実施します。そして、優先順位を考慮し、重要な事業を実施します。
Q 子育てするなら多可町といわれる施策を積極的に展開の方針ですが、新規施策、追加施策は。
町長 新たな子育て支援の取り組みを検討すると共に、既存の事業も、幅広く周知します。

Q 過疎対策への取り組みで、持続可能な新たな地域形成を考慮した事業の方針ですが、その進め方は。
町長 持続可能で自立的な地域づくりを進める中で、現在はハード事業を中心とし事業を展開しています。
Q 過疎対策として新たなソフト事業は。
財政課長 地域共生社会の取り組みを進め、地域運営組織の立ち上げに向けて事業を展開します。



Q. 孤独・孤立・無縁化へ対策を A. 誰一人取り残さない社会の実現



しみずとしひろ
清水俊博 議員



もう、ひとりで
悩まなくていいんだ。
あなたのための支援があります。



Q 単身世帯の増加に伴い「孤独・孤立」問題への対応が急がれます。さらに無縁化が深刻です。
ヤングケアラー、8050問題など複雑多岐、非常に広範な要素・要因で、国でも新たなステージに入ったと分析しています。
地域社会にも連動し、非常に深刻です。関連団体との連携など多可町として「孤独・孤立対策」をどのように進めていきますか。

町長 相談支援体制の充実や地域共生社会の仕組みにおける支援の輪を広げながら対応していきます。
さらには、国の孤独、孤立施策の情報なども検証しながら、本町の取り組みを推進します。人と人のつながりをもう一度見直し、社会的不安に寄り添い「孤独・孤立の問題」から誰一人取り残さない社会の実現に向けて取り組みます。



Q. 目指すべき住民サービスは A. 信頼関係を築けるよう心掛ける



あ だちよしつぐ
足立吉継 議員

Q 町民に寄り添い丁寧で分かりやすい説明ができる体制や環境の整備を求めます。

町長 日頃から住民の皆さんと接する際には、常に相手の立場になって話をしっかりと聞き、その目的を的確に理解すること、信頼関係を築きながら仕事を進めることが重要であることを伝えていきます。

Q 担当が変わっても引き継ぎますという言葉を信用して賃借契約を結ばれたのに、引き継がれておらず困った

という話を聞きました。うまく後任者に伝えられていけばいいのですが、できなければ行政不信を生むことになり残しておくということが大切です。

町長 引き継ぎは、業務の継続性を確保するために重要な手続きであると考えています。役場では、文書により、確実に、組織的に業務の引き継ぎができるようにルール化しているところなんです。



住民サービスは窓口から



Q. 各種補助金の効果は出ているか A. 効果的な周知方法を検討する



ふじわらせいしょう
藤原清勝 議員

Q 空き家に定住や事業所として活用する人への支援が必要で、空き家の問題を解決し、住宅を有効活用し、地域を活性化させることを目的として改修工事費の一部を県と町が助成しています。

住宅助成制度の宅地分譲若者世帯支援特別制度、宅地分譲地購入者住宅新築工事助成制度、分譲地購入者紹介制度など、宣伝効果は出ていますか。

のために空き家を定住や事業所として活用する支援は、移住支援策の一つとして必要で適切な施策と考えます。

また、ハイランドかみの郷分譲地は、移住者や定住者にとって住まいの選択肢の一つとして重要と考えます。

分譲地の購入費に加え、建築費も多額の費用が必要なので、販売には多少時間を要します。今後も各施策を評価、検証しながら取り組んでいきます。



この宅地に消費税はかかりません
ーハイランドかみの郷ー

Q. 持続可能で活力ある町に A. デジタル技術を活用する



よし だ まさよし
吉田政義 議員



Q 人口減少と少子高齢化の状況下で、持続可能な自治体の運営が大切です。若年層の流出防止と定住促進、行政サービスの効率化、地域産業と雇用の維持・創出、子育て・教育支援の強化、地域コミュニティの活性化が必要で、また、広域連携と関係人口・交流人口の拡大など多角的な施策が求められます。今後のさらなる人口減少にあらがえない中、町が持続可能で活力ある自治体として発展す

るため、具体的な方針と戦略を伺います。

町長 人口や社会の縮小を受け入れ、デジタル田園都市構想総合戦略（第3期総合戦略）で、交付金を最大限活用し、利便性を受けることができる環境を整備し、役所内業務の効率化もしていきます。

人口が急減する厳しい時代ですが「デジタル技術」を活用し「人材（財）」を育む手法で地域全体の地域力を底上げし、持続可能な町にしていきたいです。



議会を見よう

この機会に、ぜひ多可町議会公式ホームページをお訪ねください。
過去の会議録やお知らせをご覧ください。

https://www.town.taka.lg.jp/takacho_gikai/



Facebookでは、委員会などでの議員たちの様子をご覧ください。



YouTubeでは、本議会での質問や発言をノーカットで公開しています。



－ 次回定例会の予定 －

3月定例会〈本会議の日程〉

初 日 2月28日（金）
2日目 3月11日（火）
3日目 3月17日（月）一般質問
4日目 3月18日（火）一般質問
最終日 3月26日（水）

- 質問内容などは3月12日に議会ホームページに掲載します。
 - 傍聴は役場4階へお越しください。
 - 請願・陳情の提出は2月13日17時までに提出ください。
- *ご不明な点は議会事務局にお問い合わせください。

新広報モニター

決定

6年10月から新しい広報モニターが活動を始めています。

広報モニターの皆さんには、定例会終了後に発行する議会だより「輝」を読んでもらい、ご意見をいただきます。モニターさん1年間よろしく願っています。

安藤 聡子さん（西 脇）
近藤 有香さん（中野間）
酒井よう子さん（鳥 羽）
杉本 真さん（中安田）
竹内 宏企さん（奥 中）
橋尾三千代さん（大 和）

未来を見据えた産業団地

10月18日に広島県廿日市市で進行中の未来物流産業団地造成事業の視察に行きました。本事業は、交通インフラの整備、企業誘致、雇用創出を目的とした重要な取り組みです。

宮島スマートインターチェンジ周辺の優れた立地条件を生かし、包括的業務委託を導入することで、民間事業者の



住工混在を解消と、市内外の企業を留置・誘致

技術やノウハウを活用しながら効率的に進められています。また、環境保護や持続可能な開発にも配慮されており、地域全体の健全な発展に貢献する計画です。

今後の企業誘致を考える一考となりました。

委員長
藤本 一昭



地域活性の現場を学ぶ

11月14日に豊岡市竹野南地区の「わいわい み・な・み」を視察しました。住民主体の活動や地域交流拠点としての役割、運営状況を調査しました。



地域の課題をみんなでたのしく

住民全体で地域のことを考える取り組みを学びました。
委員長
足立 吉継



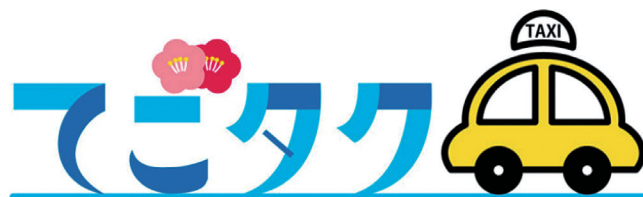
「わいわい み・な・み」のある竹野南地区は400世帯、人口900人ほどの小規模な地域で、住民主体の活動が地域活性化に大きく貢献しています。

視察では、地域づくりや福祉活動の実践例を学び、住民同士のつながり強化や支援活動の工夫を知ることができました。

今後の多可町のまちづくり・福祉活動への参考になります。

地域交通の未来を考える

10月17日に岡山県美作市が実施するタクシー助成制度の視察へ行きました。この制度は、運賃の半額を補助し、1回あたりの上限を5千円としています。タクシーの出発地、または到着地が美作市内であれば助成の対象となる仕組みです。



公共の交通機関の利用が困難な方の移動手段を確保

高齢者や運転免許を返納した住民にとって、通院や買い物といった日常生活を支える大切な施策であり、利用者から高い満足度を得ています。

また、地域のタクシー事業者の経営安定にも役立てている点が注目されました。

今回の視察を通じて得た知識をもとに、多可町でも住民の移動手段を確保し、持続可能な制度の検討を進めていきます。

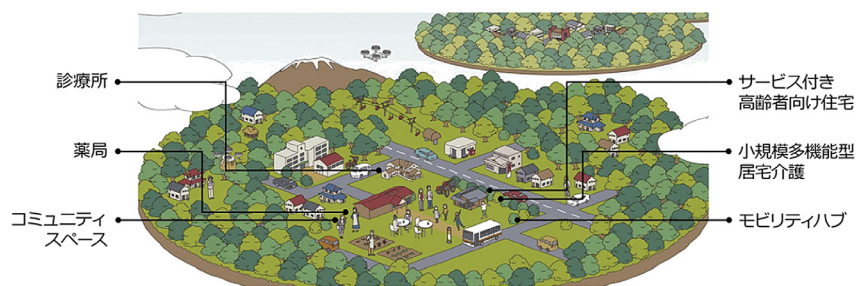
多可町にも必要な制度です。

委員
橋尾 哲夫



地域を支える新たな拠点づくり

11月14日に養父市が計画中の「関宮小さな拠点整備」の計画内容や進捗状況を調査しました。



サービスを1カ所に集約し住民を集める「小さな拠点」

まだ計画段階なので、今後の取り組みを注意深く見ていきます。

委員
大山 由郎



養父市が進める「関宮小さな拠点整備」は、地域住民が安心して暮らせる体制づくりを目指しています。

旧校舎の再利用やICT技術の活用を軸に、地域住民が住み慣れた土地で安心して暮らせる仕組みを構築するこの取り組みは、多可町の福祉・教育施策への応用ができるのか今後の動向に期待したいと思います。

住民の声をたくさん載せる

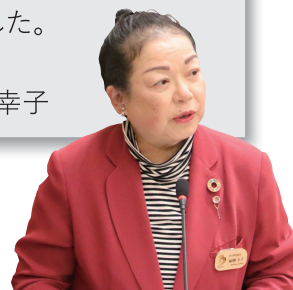
10月30日、和歌山県かつらぎ町議会に視察に行きました。かつらぎ町の編集方針は「住民こそ主役の立場で編集する」「見出し、リード、内容を写真などで立体的な紙面を作り、議員の質疑が生じるように工夫する」などがありました。

また、議員自らが取材した住民の声を要所所に掲載されていたことは一番の参考になりました。
今回は、常任委員会などのレイアウトを取り入れました。



課題をたくさんいただきました

住民の声を多く集め掲載することが参考になりました。
委員長
廣畑 幸子



文字を少なく写真を多く

10月31日は奈良県王寺町議会を視察しました。
王寺町の編集方針は「町民の参加。住民や事業者、町に関わる全ての人たちが誌面に登場させる」「報告書ではなく、関心を持ってもらうためのツール」「読みやすいレイアウト」「文字を少なく写真を多くする」などでした。



あなたと議会をつなぐガイドブック

議会を身近に感じてもらう工夫が、至る所にありました。
副委員長
内橋 志郎



また「難しいことをやさしく、やさしいことを深く、深いことをおもしろく伝える、そのために行政用語や議会用語は言い換えるか、解説を付ける」「その他情報量の多い案件は、2次元コードを活用し町公式サイトに誘導する」など細かな工夫もされていました。
今回は文字や行間を参考にしました。

あすみるもうすぐオープン

11月5日に公共施設等計画に関する特別委員会を開催しました。

担当課から建設中の多可町生涯学習まちづくりプラザ・多可町統合中学校建設工事の説明がありました。

Q 生涯学習まちづくりプラザの引き渡しはいつ頃ですか。
A 工事完了後の検査が終わった12月中になります。



ドキドキ・わくわく もうすぐオープン

3世代交流が深まる夢のある施設になることを期待します。
委員
笹倉 政芳



Q 開館予定はいつ頃ですか。
A 内覧会は2月から3月。竣工式は4月3日の予定です。
Q 統合中学校工事の進捗状況はどうですか。
A 令和7年12月まで外構工事、内装工事、外装工事などが進んでいきます。
令和8年4月の開校予定です。

DX推進へ山形県から来庁

11月5日に山形県庄内町の議会運営委員会の皆さんが、多可町議会のタブレット導入から現在までの議員の反応、今後の課題について視察に來られました。



タブレットの有効活用を意見交換

紙にメモ書きするほうが対応しやすいため、旧来の方法から抜け出せないとのことでした。多可町議会のタブレットの有効活用を含む意見交換をしました。

タブレットの視察が多くて、多可町議会の取り組みの速さを実感。
委員長
藤原 清勝



10月28日に太子町で議員研究会が開催されました。
講師の川本達志氏からは、一般質問の成果とは具体的な施策の提案と実行の要請が最重要課題であると言われ、議員として肝に銘じました。



議会だより第74号
中央文化社賞を受賞

水辺を美しく

東・北播磨地域の魅力である「水辺を美しくする運動」啓発
ポスターコンクールで兵庫県知事賞に輝いた井上華穂さん
(加美中学校)にお話を聞きました。



捨てますか 拾いますか

Q コンクールに応募したきっかけは。

井上 多可町は自然がいっぱいで特に水がきれいで
し、夏には蛍が飛びかう川辺が大好きだからです。

Q 作品に込めた思いは。

井上 空き缶1つを捨てるのと、拾うのとでは大きな
違いがあります。その時の心の持ち方で美しい自然を
守ることにつながると思います。そのことをこの作品
を通して考えてもらえればと思います。

Q 大きな賞を受賞した感想は。

井上 中学1年生から3年間挑戦して今回初めて県知
事賞を頂きびっくりしました。とてもうれしいです。

Q 将来の夢は。

井上 小さいころから絵を描くことが好きなので、高
校に進学したら美術部に入部したいです。アニメにも
興味があるので将来は美術関係の仕事がしたいと考
えています。

今回の表紙

1月12日(日)にな
か・やちよの森公園湖
畔の広場で「とんど」
がありました。
子どもたちが緊張の
中火入れをし、竹のは
ぜる音に驚き、煙を浴
びながら一年の無事を
祈りました。

照れるね ひと褒め

「ご」 飯作ってもらっ
ているから」
と言って洗い物をして
くれる主人。
その気持ちがありが
たい。
いつもありがとう。

加美区
キリンの嫁

四 角いブロックに、
♪ドレミファソラ

シド♪とスプレーで書
いて家の空き地に敷き
詰めた。
孫がその上を、ピョ
ンピョンと飛び跳ね、
大喜びで「じいちゃん
できたよ」とこつちを
向いて笑った。

嬉しくなった。
加美区
吉田 和夫

編集後記

令和7年の新年お正
月を無事にお迎えでき
ました。去年の年末か
ら急に寒さが増し、本
来の厳しい冬を迎えて
います。

私が子どものころの
昭和30年代は、霜柱を
踏みながら毎朝、学校
へ登校したものです。
どの子も手や耳が霜焼
けになっていました。
教室の石炭ダルマス
トープで給食のパンを
焼いて食べるのが楽し
みでした。
そんな冬を思い出し
ながら、71歳の誕生日
が近いことを噛みしめ
ています。

(藤原)

議会広報編集特別委員会

議長	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長
日原茂樹	足立吉継	藤原清勝	笹倉政芳	内橋志郎	藤本一昭	廣畑幸子